№17　元気で長生きプロジェクト
(健康福祉課)

令和2年度にめざした姿(目的)

幅広い年代に継続した運動や食生活などの生活習慣改善の機会を提供します。

令和2年度にめざした成果

コツチャレなんぶ、ウオーキング大会などを提案することで、自ら参加してより健康的な生活習慣が身につく方が増えます。

令和2年度にめざした活動(主な取組み)

①健診結果説明会を行い、健診データから自身の健康状態を知る機会を充実させます。
②こつちゃれなんぶを継続して実施します。
③ウオーキング大会を実施し、町民の参加が増えるよう計画します。

令和2年度の成果

①コロナ感染予防から、健診結果説明会を予約制としたところ参加者が増えました。
②前年同様に約230名の参加がありました。また、緊急事態宣言後の外出控えに対してプレこつちゃれを実施して運動不足解消をの機会を提案ました。
③年4回実施予定のところ、コロナ感染拡大予防のため2回の実施年とし、町民のみを対象のみに限定しました。回数は減りましたが、町民参加者数について昨年は101人、今年度は183人の参加者がありました。

令和2年度の問題

コロナ禍において、従来の実施方法を変更せざるを得ない状況が続きました。町民へ不安や不便を感じることが懸念されます。

令和3年度以降の方策

(1)　達成できた事項をさらに伸ばす方策

・コロナ感染拡大状況をふまえながら、安定した健康づくりの機会を提供します。

(2)　解決すべき問題への方策

・コロナ禍においても、感染予防を行いながら安定した事業を提供します。

(3)　新たに取組む方策